

事前評価個表

整理番号	22
------	----

地域（地区）名	くまがわ 球磨川	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	熊本県	対象市町村	八代市ほか14市町村
事業実施期間	H30～H34（5年間）	事業実施主体	県、市、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は、熊本県の南部に位置し、南は鹿児島県、東は九州山地を境に宮崎県と接し、西は不知火海に面している。対象民有林は171千haであり、うち人工林は118千ha（人工林率69%）と、熊本県を代表する林業地域である。</p> <p>しかしながら、適正な保育・間伐を必要とするⅢ～Ⅻ齢級の森林が82%を占める一方、木材需要の増大に伴う主伐の増加に対応した再造林・保育の実施が求められており、森林資源の循環利用に向けた森林整備を行い、水源涵養や山地災害防止機能等の公益的機能の発揮とともに効率的な木材の有効利用を推進する必要がある。</p> <p>球磨川地域では、球磨川地域森林計画及び球磨川地域森林環境保全整備事業計画を策定し、本計画に基づき森林の配置や齢級構成に応じた整備を行うことによって、林業従事者の安定した事業量の確保や後継者の育成に寄与するとともに、豊富な森林資源を活用しつつ公益的機能の高度発揮が図られる。</p> <p>本事業では、森林の有する多面的機能を発揮させるため、森林施業の集約化や路網整備を通じて施業の低コスト化を図りつつ、計画的に行う間伐や再造林等の森林施業とこれと一体となった森林作業道の開設等を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：17,810ha 人工造林、下刈り、除伐、枝打ち、間伐等</p> <p>総事業費：8,106,835千円</p>
費用対効果分析結果	<p>$B/C = 3.81$ （総便益（B）=75,909,821千円、総費用（C）=19,942,172千円）</p>
評価結果	<p>必要性：保育対象林分の賦存状況、森林整備の緊急性等から見て必要性が高い。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：健全な森林づくり等によって、水源涵養・国土保全等の機能の確保はもとより、将来の資源の循環利用にとって有効である。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

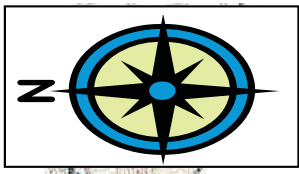
都道府県名: 熊本県

地域(地区)名: 球磨川^{くまがわ}

(単位: 千円)

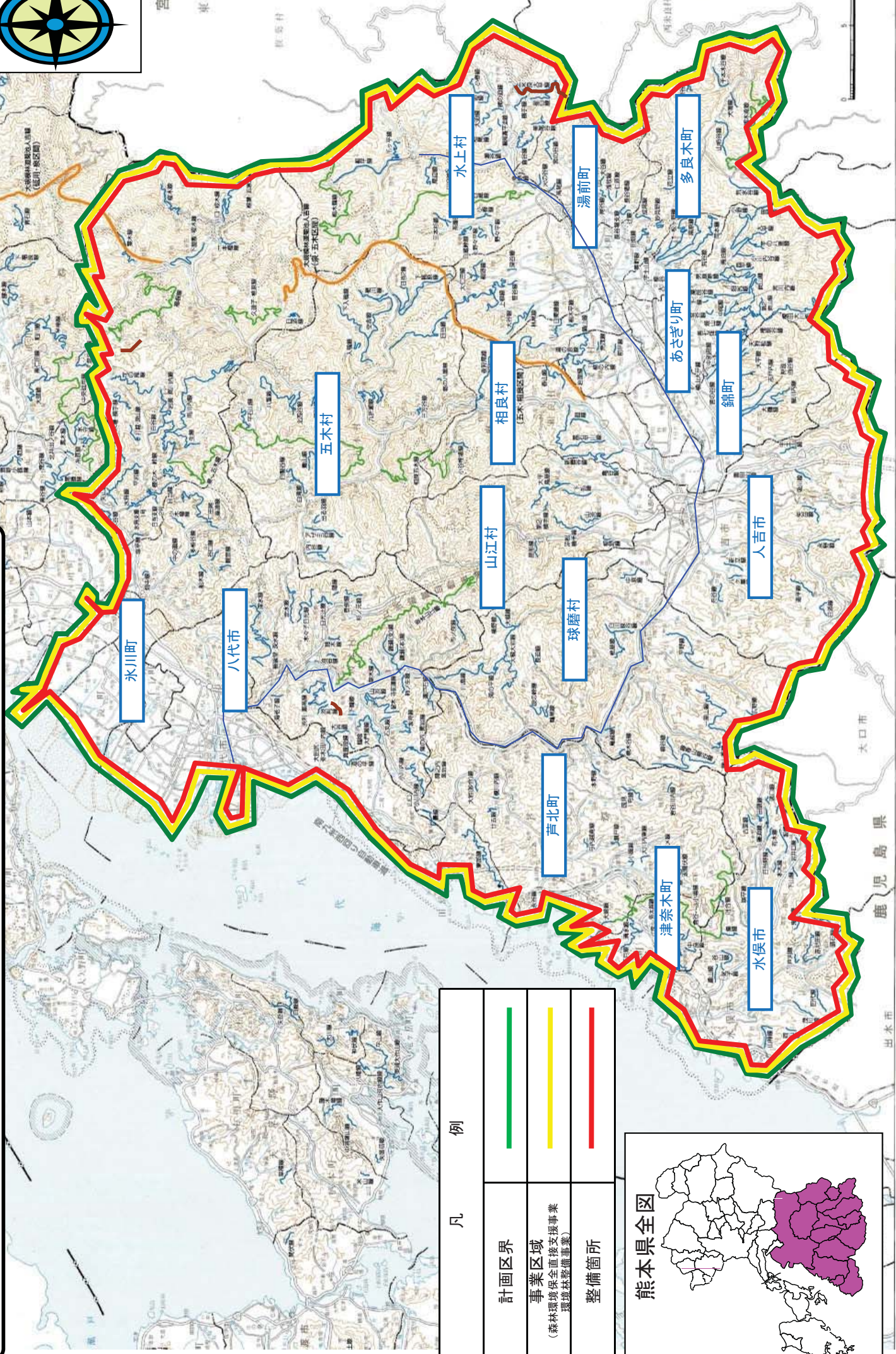
大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	22,100,845	
	流域貯水便益	5,686,502	
	水質浄化便益	11,861,448	
山地保全便益	土砂流出防止便益	15,151,266	
環境保全便益	炭素固定便益	11,552,078	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	9,557,682	
総 便 益 (B)		75,909,821	
総 費 用 (C)		19,942,172	
費用便益比	$B \div C = \frac{75,909,821}{19,942,172} = 3.81$		

森林環境保全整備事業 球磨川地域(熊本県)



宮 車 日

1 :



凡 例	
計画区界	
事業区域 (森林環境保全直接支援事業 環境林整備事業)	
整備箇所	

